

高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第35週（8月27日～9月2日）

★ お知らせ

○ ヘルパンギーナに注意して！

定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の0.43から1.10と約2倍に増加しました。予防法としては、感染者との密接な接触を避けること、外から帰った後、食事の前、トイレの後などに手洗いをすることが最も大切です。ヘルパンギーナは、治った後も3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、幼稚園、保育園、学校など集団生活ではタオルを共用することは避けましょう。

○ マイコプラズマ肺炎に注意して！

定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の0.50から0.25と減少しましたが、報告定点以外の医療機関からの患者情報が多数報告されています。手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚な接触を避けることが大切です。

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減

疾病名	推移	定点当たり報告数(人)	県内の傾向
感染性胃腸炎		2.30	高知市、安芸、幡多、須崎で増加し、全体でも増加している。
ヘルパンギーナ		1.10	全ての保健所で増加し、全体でも先週の約2倍に増加している。流行のシーズンなので注意が必要。
水痘		0.80	安芸、須崎、幡多、中央東、高知市で増加し、全体でも増加している。安芸では注意報値を超している。
突発性発疹		0.60	中央東、幡多で増加した。
流行性耳下腺炎		0.37	幡多で増加し、先週に引き続き注意報値を超している。

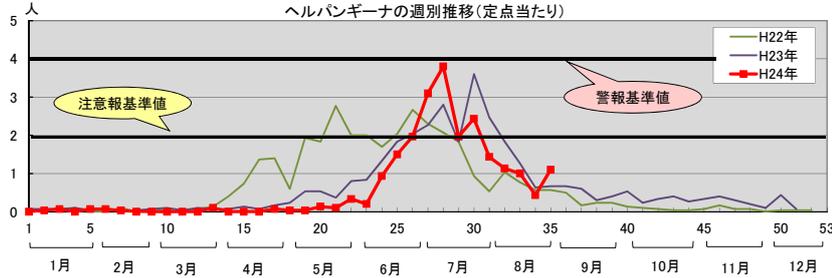
★ 地域別感染症発生状況



★ 気を付けて！

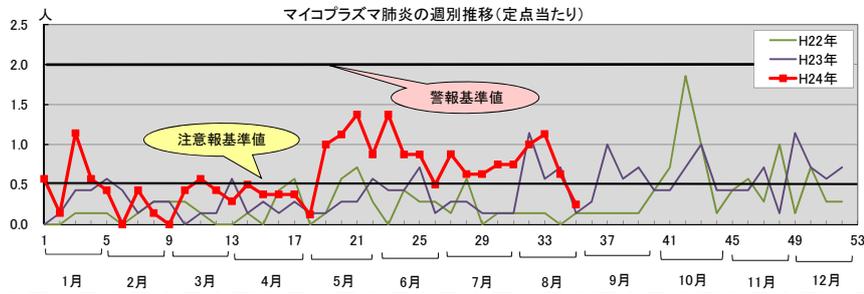
○ **ヘルパンギーナ：1.10（注意報値：2.00 警報値：4.00）**

定点医療機関からの報告は定点当たり 1.10（前週：0.43）と増加した。中央西 2.00、高知市 1.45、須崎 1.00、幡多 1.00、安芸 1.00、中央東 0.29 で増加し、中央西では注意報値を超している。病原体定点からは A 群コクサッキーウイルス（Coxsackievirus）が検出されており、まだまだ注意が必要です。感染を拡げないために、手洗い、うがいを行きましょう。



○ **マイコプラズマ肺炎：0.25（注意報値：0.50 警報値：2.00）**

定点医療機関からの報告では定点当たり 0.25（前週：0.50）と減少している。病原体定点からは、肺炎マイコプラズマ（*Mycoplasma pneumoniae*）が 27 例検出されている。感染を拡げないために、手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚な接触を避けるように気を付けましょう。



★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
35	手足口病	10ヶ月	男	須崎	Coxsackievirus A12
35	百日咳	2	女	安芸	<i>Bordetella pertussis</i>
35	百日咳	10	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
35	百日咳	7	男	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
35	百日咳	3	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
35	百日咳	5	男	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
35	百日咳	1	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	1	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ肺炎	6	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	27	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	10	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ気管支炎	12	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ肺炎	6	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ気管支炎	11ヶ月	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	9	男	中央西	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	急性肺炎	1	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	2ヶ月	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	急性気管支炎	9ヶ月	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	12	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	6	女	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	10	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	9	女	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	4	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	3	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ肺炎	3	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	5	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	31	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	38	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	10	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	百日咳	9	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ肺炎	4	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ	7	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
35	マイコプラズマ肺炎	13	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
34	急性肺炎	1	男	高知市	Parainfluenza virus NT
34	ヘルパンギーナ	3	女	須崎	Parainfluenza virus NT
34	急性肺炎	1	男	高知市	Rhinovirus

*「保健所」について、患者の居住地を管轄する保健所名を記載する。

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結核	11	105	60 歳代 (男)、80 歳代 (男 2 名)、80 歳代 (女)	安 芸
				50、90 歳代 (男)	高知市
				70 歳代 (男女)	中央西
				30、80 歳代 (女)	須 崎
				20 歳代 (女)	幡 多

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	早明浦病院小児科	カンピロバクター感染性胃腸炎 1 例 (11 歳女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (3 歳女)
	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ肺炎 7 例 (3 歳 2 人、4、6、9、10、12 歳) RS ウイルス感染症 2 例 追加報告マイコプラズマ感染症 1 例 (2 ヶ月 LAMP 法陽性)
高知市	けら小児科・アレルギー科	インフルエンザ A 1 例 (12 歳男フィリピンから帰国後発症) サルモネラ O-9 1 例 (16 歳女)、 カンピロバクター腸炎 2 例 (6、7 歳男) 病原性大腸菌 O-1 1 例 (6 歳男) 百日咳 1 例 (12 歳男 LAMP 法陽性 DPT×4 済み) マイコプラズマ肺炎 3 例 (17、29 歳男、10 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	伝染性紅斑 1 例 (5 歳男：四万十市)
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (17 歳男)
須 崎	もりはた小児科	帯状疱疹 1 例 (3 歳女)、アデノ扁桃炎 1 例 (4 歳男) マイコプラズマ肺炎 1 例 (10 歳男)、 サルモネラ腸炎 1 例 (6 歳女)
幡 多	幡多けんみん病院小児科	<i>Salmonella</i> O7 抗原腸炎菌血症合併 2 例 (6 ヶ月、2 歳 6 ヶ月男) <i>Salmonella</i> O7 抗原腸炎 2 例 (1 歳 6 ヶ月、3 歳男)
	渭南病院小児科	マイコプラズマ感染症 2 例 (17 歳男、13 歳女 (兄弟))
	さたけ小児科	ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (8 歳女) カンピロバクター腸炎 1 例 (1 歳女)

★ 全国情報

第33週 (8/13～8/19)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核357例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症238例、腸チフス2例

4類感染症：E型肝炎1例、A型肝炎3例、デング熱7例、日本紅斑熱7例、ライム病1例、レジオネラ症12例

5類感染症：アメーバ赤痢8例、ウイルス性肝炎4例、急性脳炎3例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、後天性免疫不全症候群14例、ジアルジア症2例、梅毒8例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例、風しん88例、麻しん6例

報告遅れ：日本紅斑熱1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

◆ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (2012年8月10日現在)

ペニシリン耐性肺炎球菌 (penicillin-resistant *Streptococcus pneumoniae* : PRSP) 感染症は、ペニシリンGに対して耐性のある肺炎球菌による感染症である。PRSPの病原性は、耐性を有さない肺炎球菌と同等であり、健常者の口腔などに定着しても通常は無症状であるが、菌が増殖し咽頭炎や扁桃炎を発生させることがある。また、乳幼児の化膿性髄膜炎や小児の中耳炎、肺炎、高齢者の肺炎などの起因菌となる。

PRSP感染症の発生状況は、1999年4月施行の感染症法に基づく感染症発生動向調査として、全国約470カ所の基幹定点*から月毎の報告が行われている。

今回は2006～2012年7月のPRSP感染症の報告についてまとめる。

*基幹定点は、2次医療圏毎に1カ所の患者を300人以上収容する施設を有し、内科及び外科を標榜する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)とされている。基幹定点数は、2006年458、2007年469、2008年472、2009年470、2010年470、2011年471カ所であった。

2006年1月から2012年7月までに全国の基幹定点から報告されたPRSP感染症は、2006年5,294例、2007年4,840例、2008年5,257例、2009年4,773例、2010年5,659例、2011年4,648例、2012年2,155例(7月まで)の合計32,626例であった。

PRSP感染症の定点当たり報告数は、2011年12月以降、過去10年の同月と比較して、最も少ない値で推移している。

年齢群別(5歳以下、6～14歳、15～64歳、65歳以上)報告数では、5歳以下が20,131例(20,131/32,626=61.7%)と際立って多く、次いで65歳以上が7,691例(23.6%)と多かった。5歳以下では、1歳が8,413例(8,413/20,131=41.8%)で最も多く、0歳は4,376例(21.7%)、2歳が3,208例(15.9%)の順に多かった。

0～5歳の月別報告数について、2006～2009年までの4年間の平均月別報告数*と最近3年間の月別報告数を比較した。0歳では、2011年以降徐々に減少傾向がみられ、2012年は過去4年間と比較すると明らかに減少していた。1歳では、0歳と同様に月別報告数が減少傾向であり、また2012年には、2011年までに例年認められた、春から初夏(4～6月)にかけての増加が認められず、ほぼ横ばいで推移した。2歳では、0歳と同様に月別報告数が減少傾向であった。3～5歳では、0～2歳に認められたような月別報告数の減少傾向はなかった。

*過去4年間(2006～2009年)の平均：前月、当該月、後月の合計12カ月の平均。ただし1月は2005年12月を除く合計11カ月の平均とした。

0歳の月齢別報告数(n=4,178、月齢不明な1例を除いた)については、月齢6カ月以降で月齢とともに報告数が増加し、月齢6カ月以降が70.1%(=2,930/4,178)を占めた。年毎の推移については今後の観察が必要である。

感染症の種類については報告項目とはなっていないが、検体名が報告項目となっている。2006～2012年7月累積報告32,626例のうち、血液または髄液から検出されたものは3.4% [= (971+141) / 32,626] であった。[その他の報告が60.7% (=19,803/32,626) を占めたが、その詳細は自治体から国への報告内容に含まれていないため不明。]

小児用7価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV7)は、わが国では2010年2月から任意接種として接種可能となり、同年11月26日からは、市町村が実施主体となって公費補助で接種が行われている。その効果を評価するうえでもPRSP感染症の発生動向を引き続き注視していく必要がある。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第35週 平成24年8月27日(月)～平成24年9月2日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第35週							計	前週	全国(34週)	高知県(35週末累計) H24/1/2～H24/9/2	全国(34週末累計) H24/1/2～H24/8/26
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ				1					1 (0.02)	()	1,090 (0.22)	16,407 (341.81)	1,629,844 (331.94)
小児科	咽頭結膜熱			2	1	1			1	5 (0.17)	5 (0.17)	1,035 (0.33)	129 (4.30)	36,182 (11.53)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			6	4			1	1	12 (0.40)	13 (0.43)	2,160 (0.69)	1,652 (55.07)	201,512 (64.20)
	感染性胃腸炎		4	5	45	5	2		8	69 (2.30)	49 (1.63)	9,148 (2.94)	6,238 (207.93)	745,585 (237.52)
	水痘		6	1	7	1	1		8	24 (0.80)	16 (0.53)	1,653 (0.53)	1,761 (58.70)	136,355 (43.44)
	手足口病			2	3					5 (0.17)	3 (0.10)	2,041 (0.66)	95 (3.17)	36,707 (11.69)
	伝染性紅斑			3	5	2				10 (0.33)	7 (0.23)	267 (0.09)	789 (26.30)	18,089 (5.76)
	突発性発疹		1	4	6	3	1		3	18 (0.60)	16 (0.53)	2,117 (0.68)	491 (16.37)	59,586 (18.98)
	百日咳				2				6	8 (0.27)	14 (0.47)	91 (0.03)	294 (9.80)	2,788 (0.89)
	ヘルパンギーナ		2	2	16	6	2		5	33 (1.10)	13 (0.43)	3,754 (1.20)	691 (23.03)	97,139 (30.95)
	流行性耳下腺炎				3					8	11 (0.37)	12 (0.40)	1,200 (0.39)	587 (19.57)
RSウイルス感染症			3	2	4					9 (0.30)	2 (0.07)	1,164 (0.37)	636 (21.20)	31,790 (10.13)
眼科	急性出血性結膜炎									()	()	8 (0.01)	()	357 (0.53)
	流行性角結膜炎				1					1 (0.33)	1 (0.33)	448 (0.66)	28 (9.33)	12,624 (18.59)
基幹	細菌性髄膜炎									()	()	11 (0.02)	7 (1.00)	315 (0.68)
	無菌性髄膜炎				2					2 (0.25)	()	28 (0.06)	17 (2.43)	553 (1.19)
	マイコプラズマ肺炎				2					2 (0.25)	5 (0.63)	459 (0.63)	147 (21.00)	13,636 (29.26)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									()	1 (0.13)	18 (0.04)	10 (1.43)	549 (1.18)
計 (小児科定点当たり人数)		13 (6.50)	28 (4.01)	100 (8.59)	22 (7.33)	13 (6.50)	34 (6.80)	210 (6.83)			26,691	29,979 (787.25)	3,075,174	
前週 (小児科定点当たり人数)		6 (3.00)	22 (3.14)	72 (6.00)	25 (8.34)	10 (5.00)	21 (4.20)		156 (4.99)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第35週							計	前週	全国(34週)	高知県(35週末累計) H24/1/2～H24/9/2	全国(34週末累計) H24/1/2～H24/8/26
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ				0.06					0.02		0.22	341.81	331.94
小児科	咽頭結膜熱			0.29	0.09	0.33			0.20	0.17	0.17	0.33	4.30	11.53
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.86	0.36			0.50	0.20	0.40	0.43	0.69	55.07	64.20
	感染性胃腸炎		2.00	0.71	4.09	1.67	1.00	1.60		2.30	1.63	2.94	207.93	237.52
	水痘		3.00	0.14	0.64	0.33	0.50	1.60		0.80	0.53	0.53	58.70	43.44
	手足口病			0.29	0.27					0.17	0.10	0.66	3.17	11.69
	伝染性紅斑			0.43	0.45	0.67				0.33	0.23	0.09	26.30	5.76
	突発性発疹		0.50	0.57	0.55	1.00	0.50	0.60		0.60	0.53	0.68	16.37	18.98
	百日咳				0.18			3.00		0.27	0.47	0.03	9.80	0.89
	ヘルパンギーナ		1.00	0.29	1.45	2.00	1.00	1.00		1.10	0.43	1.20	23.03	30.95
	流行性耳下腺炎				0.27				1.60	0.37	0.40	0.39	19.57	16.43
RSウイルス感染症			0.43	0.18	1.33				0.30	0.07	0.37	21.20	10.13	
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.53	
	流行性角結膜炎				1.00					0.33	0.33	0.66	9.33	18.59
基幹	細菌性髄膜炎											0.02	1.00	0.68
	無菌性髄膜炎				0.40					0.25		0.06	2.43	1.19
	マイコプラズマ肺炎				0.40					0.25	0.50	0.98	21.00	29.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.13	0.04	1.43	1.18	
計 (小児科定点当たり人数)		6.50	4.01	8.59	7.33	6.50	6.80	6.83				787.25		
前週 (小児科定点当たり人数)		3.00	3.14	6.00	8.34	5.00	4.20		4.99					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869